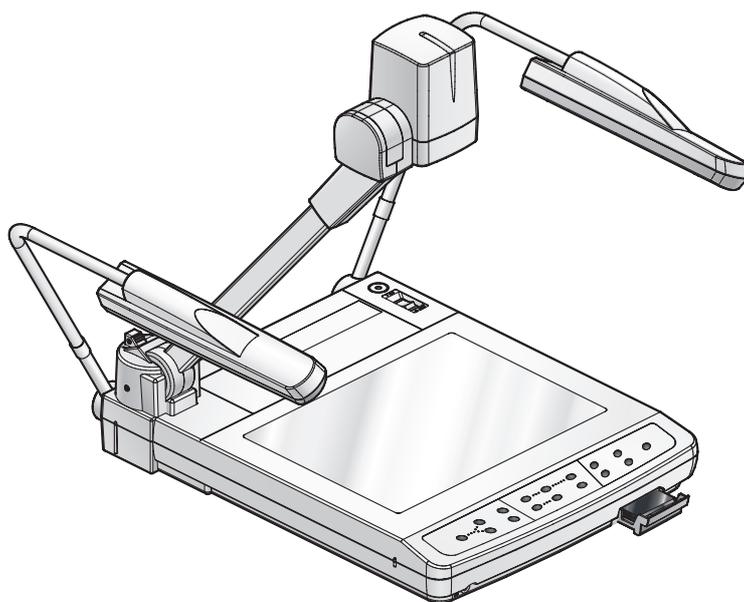


# EPSON

## マルチメディアビューワー

### ELPDC05

#### 取扱説明書



このたびは、エプソン マルチメディアビューワーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に、保証書とともに必ず保管してください。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

保証書別添付

# 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために 必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味



名称：注意

意味：注意しなければならないことを示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：禁止

意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：接触禁止

意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的内容が描かれています。



名称：分解禁止

意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的内容が描かれています。



名称：強制

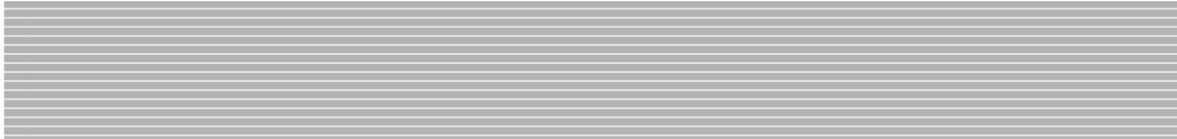
意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：電源プラグをコンセントから抜け

意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的内容が描かれています。

©セイコーエプソン株式会社. 2004



## 警告

次のような異常のときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンの修理センターにご相談ください。

- ・煙が出ている、変な臭い、変な音がする。
- ・本機内部に水や異物が入った。
- ・本機を落としたり、ケースを破損した。

そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。  
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



サービスマン以外の方は、『取扱説明書』で指示している場合を除き、本機のケースを開けたりしないでください。また、本機の分解・改造は、絶対にしないでください。

内部には電圧の高い部分が多くあり、火災・感電・事故の原因となります。



表示されている電源電圧以外は使用しないでください。  
指定以外の電圧を使うと、火災・感電の原因となります。



破損した電源ケーブルは、使用しないでください。

火災・感電の原因となります。

また、取り扱いの際は、次の点を守ってください。

- ・電源ケーブルを加工しない。
- ・電源ケーブルの上に重いものを載せない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・電熱器の近くに配線しない。

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理センターにご相談ください。



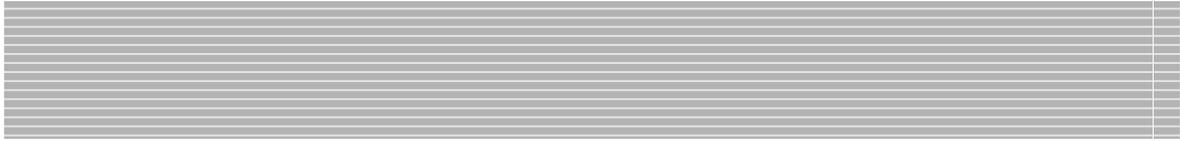
電源プラグ・電源コネクタの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。

取り扱いの際には、次の点を守ってください。

- ・たこ足配線はしない。
- ・電源プラグ・電源コネクタはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
- ・電源プラグ・電源コネクタは根元まで確実に差し込む。
- ・電源プラグは、根元まで差し込んでみがあるコンセントに接続しない。
- ・濡れた手で電源プラグ・電源コネクタの抜き差しをしない。
- ・電源プラグ・電源コネクタを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らない。必ず、プラグやコネクタ本体を持って抜く。





## 警告

本機の上に花瓶・水の入った容器・薬品などを置かないでください。

こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。



本機の吸気口・排気口から、金属類・燃えやすい物・異物などを差し込んだり、落としたりしないでください。

火災・感電の原因となります。



本機または電池の入ったリモコンを、窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。

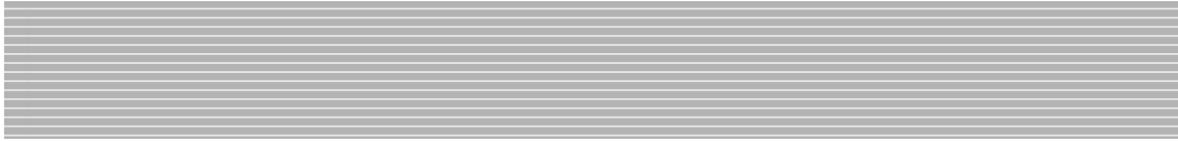
熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。



雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグなどには触れないでください。

感電の原因となります。





 <b>注意</b>	
<p>本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。</p>	
<p>ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。キャスター付きの台に設置する場合には、キャスター止めをしてください。</p>	
<p>小さなお子様の手の届くところには、設置・保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります</p>	
<p>湿気やホコリの多い場所・調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に置かないでください。 火災・感電の原因となることがあります。</p>	
<p>本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような場所には設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・押し入れ・本箱の中など、風通しの悪い狭いところ。</li><li>・じゅうたん・布団・毛布などの上。</li><li>・毛布・カーテン・テーブルクロスのような布をかけない。</li></ul> <p>また投写中、本機底面のエアフィルタに、布や紙などが吸着されることがあります。本機の下には吸着されるおそれのある物は置かないでください。</p> <p>壁際に設置する場合は、壁から20cm以上の隙間を開けてください。</p>	
<p>本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災の原因となることがあります。</p>	
<p>本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線ははずしたことを確認してから行ってください。 火災・感電の原因となることがあります。</p>	



## 注意

乾電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。

- ・種類の違う電池・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
  - ・取扱説明書指定の電池以外は使用しない。
  - ・電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と交換する。
  - ・交換時期がきたら、電池をすぐに取り出す。
  - ・長時間使用しないときは、電池を取り出す。
  - ・電池は加熱したり、火や水の中に投げ込まない。
  - ・極性（+、-）を正しく入れる。
  - ・もれた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流す。
- 乾電池を廃棄するときは、その地域の回収ルートに従ってください。



お手入れの際には、電源プラグ・電源コネクタをコンセントから抜いて行ってください。

感電の原因となることがあります。



## 使用上のご注意

本機は日本国内用に作られたものです。必ずAC100V、50Hzまたは60Hzでお使いください。

電源の異なる外国ではご使用になれません。

保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度：5 ～ 40          湿度：30%～85%以下（結露しないこと）

本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。

シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。

カメラレンズを直接太陽に向けしないでください。撮影不能になることがあります。

レンズを素手でさわらないでください。

レンズ面に指紋や皮脂が付くときれいに投写できません。

保管の際にはリモコンから電池を取り出しておいてください。

長期間電池を入れたままにしておくと、液もれなどを起こす原因になります。

高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。

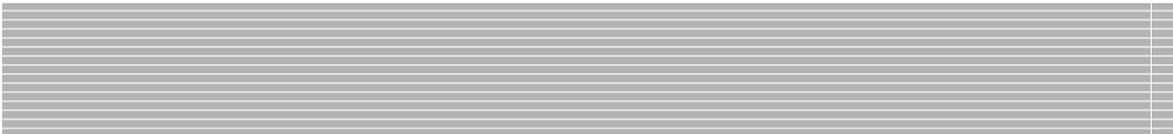
正しく動作しない場合があります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

スライド・書籍・写真等は個人で楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で録画できませんのでご注意ください。



## ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソン及びエプソン指定の者（裏表紙参照）以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、及びエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

## 商標について

XGAは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。

VESAは、Video Electronics Standards Associationの登録商標です。

Panasonicは、松下電器産業株式会社の登録商標です。

EPSONは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

## もくじ

### 1. 各部の名称

外観	10
フロント操作パネル	11
背面パネル	12
ワイヤレスリモコン	13

### 2. ワイヤレスリモコンについて

受信範囲	15
準備	15

### 3. マウスについて

マウスの操作方法	16
----------	----

### 4. セットアップ及び接続

本体のセットアップ	17
モニター、プロジェクターとの接続	17
アナログRGB入力端子を持つ機器との接続	18
コンポジットビデオ入力端子を持つ機器との接続	18
Sビデオ入力端子を持つ機器との接続	18
アナログRGB入力信号について	18
信号割付	18
端子配列	18

### 5. 収納

収納の仕方	19
-------	----

### 6. 資料提示の操作手順

印刷物などの資料を提示する場合の手順	20
透過資料を提示する場合の手順	21
ステージ外を撮影する場合	21

### 7. 各種機能と操作

照明	22
ズーム	23
入力選択	24
ビデオ出力端子より出力可能な外部入力映像信号	25
電子拡大	26
カラー／白黒切替	26
ポジ／ネガ反転	27
映像回転	27
フリーズ	28
コントラスト	28
ホワイトバランス	29
アイリス	30
オートアイリス調整	30
マニュアルアイリス調整	30
フォーカス	31
オートフォーカス	31
電動マニュアルフォーカス	32

1. 各部の名称	▶ 1
----------	-----

2. ワイヤレスリモコン について	▶ 2
----------------------	-----

3. マウスについて	▶ 3
------------	-----

4. セットアップ 及び接続	▶ 4
-------------------	-----

5. 収納	▶ 5
-------	-----

6. 資料提示の 操作手順	▶ 6
------------------	-----

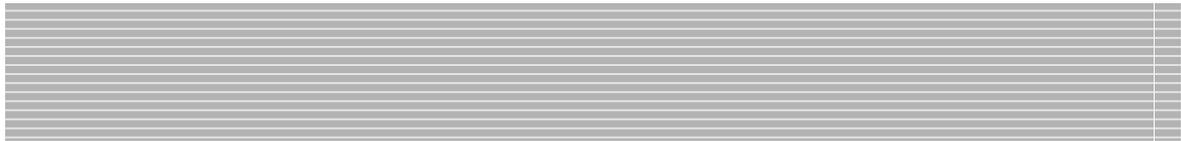
7. 各種機能と操作	▶ 7
------------	-----

8. OSD	▶ 8
--------	-----

9. 故障かな？ と思ったら	▶ 9
-------------------	-----

10. 仕様	▶ 10
--------	------

11. 保証と アフターサービス	▶ 11
---------------------	------



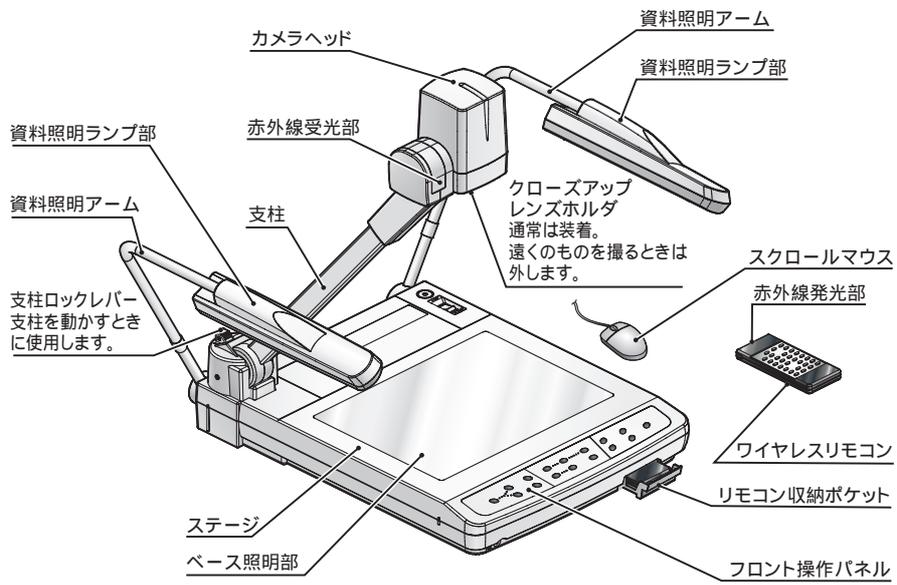
<b>1</b>	← …… 1. 各部の名称
<b>2</b>	← …… 2. ワイヤレスリモコン について
<b>3</b>	← …… 3. マウスについて
<b>4</b>	← …… 4. セットアップ 及び接続
<b>5</b>	← …… 5. 収納
<b>6</b>	← …… 6. 資料提示の 操作手順
<b>7</b>	← …… 7. 各種機能と操作
<b>8</b>	← …… 8. OSD
<b>9</b>	← …… 9. 故障かな？ と思ったら
<b>10</b>	← …… 10. 仕様
<b>11</b>	← …… 11. 保証と アフターサービス

## もくじ

プリセット/ムーブ動作について	32
画像メモリ	33
クリアモード	33
「Utility Software CD-ROM」について	34
<b>8. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ)</b>	
メインメニューについて	35
<b>9. 故障かな？と思ったら</b>	
現象と確認	38
照明ランプ (蛍光ランプ) について	39
<b>10. 仕様</b>	
総合仕様	40
付属品	40
本体カメラ部仕様	41
照明装置	41
<b>11. 保証とアフターサービス</b>	
保証とアフターサービス	42

# 1 各部の名称

## 外観



1

2

3

4

5

6

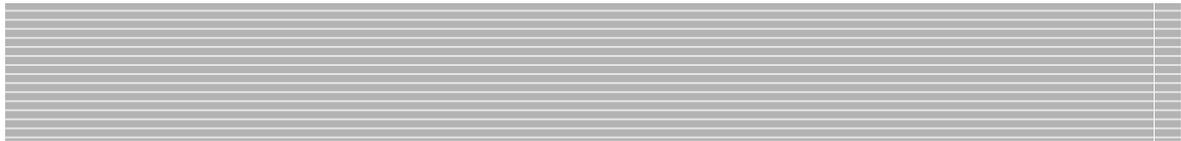
7

8

9

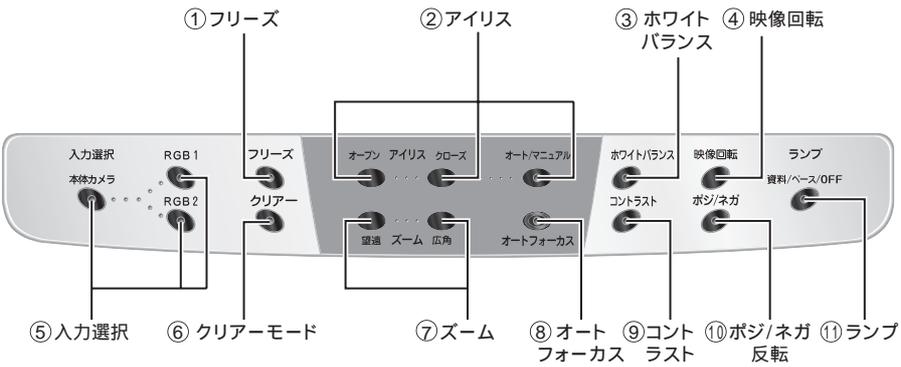
10

11



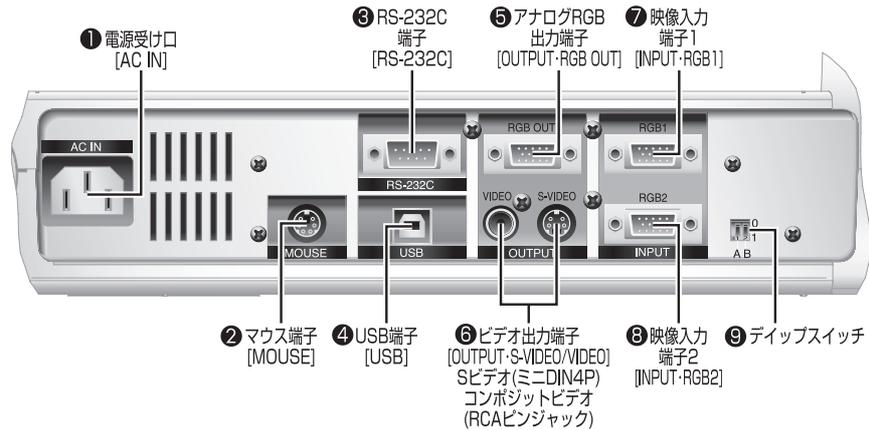
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

## フロント操作パネル



	名称	働き	参照ページ
①	フリーズ	映像を静止します。	P.28
②	アイリス	映像の明るさを調整します。	P.30
③	ホワイトバランス	オート/ワンプッシュを切換えます。	P.29
④	映像回転	映像を回転します。 1回押すごとに、反時計回りに90°ずつ回転します。	P.27
⑤	入力選択	入力系統を切換えます。	P.24
⑥	クリアーモード	クリアーモードに切換えます。	P.33
⑦	ズーム	被写体のズーム操作をします。	P.23
⑧	オートフォーカス	自動でピント合わせします。	P.31
⑨	コントラスト	文書などの文字を見やすくします。	P.28
⑩	ポジ/ネガ反転	ネガフィルムを提示するときを使用します。	P.27
⑪	ランプ	照明を切換えます。	P.22

## 背面パネル



名称	働き	参照ページ
① 電源受け口 [AC IN]	電源コードコネクタ差し込み口です。	
② マウス端子 [MOUSE]	付属のマウスを接続します。	P.16
③ RS-232C端子 [RS-232C]	パソコンから本体を制御するときに、RS-232Cケーブルを接続します。	
④ USB端子 [USB]	付属のUSBケーブルでパソコンと接続し、付属のUtility Software CD-ROM のソフトウェアで画像転送や本体の制御を行います。	P.34
⑤ アナログRGB出力端子 [OUTPUT・RGB OUT]	液晶プロジェクターやマルチシンクモニターなどRGB入力機器へ、映像を出力します。	P.18
⑥ ビデオ出力端子 [OUTPUT・S-VIDEO/VIDEO] Sビデオ(ミニDIN4P) コンポジットビデオ (RCAピンジャック)	TVモニターなどNTSC/PAL用モニターへ映像を出力します。	P.17 P.18
⑦ 映像入力端子1 [INPUT・RGB1]	入力選択がRGB1のとき入力映像をアナログRGB出力端子及びビデオ出力端子より出力します。	P.24

1

2

3

4

5

6

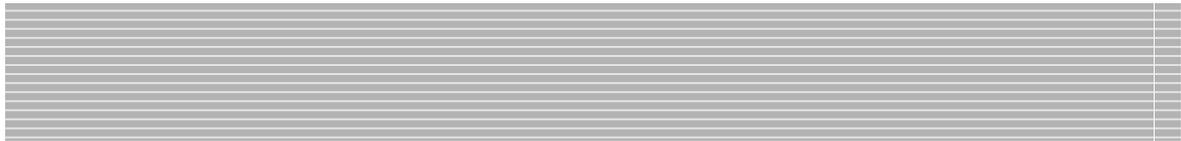
7

8

9

10

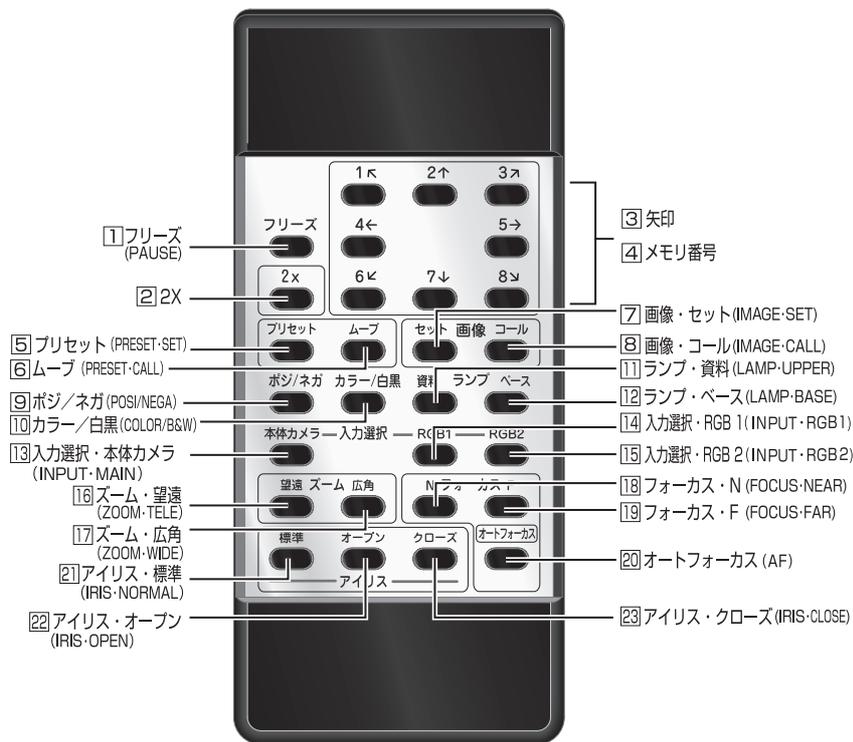
11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

名称	働き	参照ページ									
⑧ 映像入力端子2 [INPUT・RGB2]	入力選択がRGB2のとき入力映像をアナログRGB出力端子及びビデオ出力端子より出力します。	P.24									
⑨ デイプススイッチ	次の通り切換えが行えます。 [A]キー：ビデオ出力方式の切換えを行います。 [B]キー：ビデオ出力の画面サイズの切換えを行います。  キー配列と機能 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>[A]キー</th> <th>[B]キー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>NTSC</td> <td>オーバースキャン</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>PAL</td> <td>アンダースキャン</td> </tr> </tbody> </table> ① デイプススイッチのキーを切換えるときは、必ず本機電源スイッチをOFFにしてください。		[A]キー	[B]キー	0	NTSC	オーバースキャン	1	PAL	アンダースキャン	P.17
	[A]キー	[B]キー									
0	NTSC	オーバースキャン									
1	PAL	アンダースキャン									

## ワイヤレスリモコン



	名称	働き	参照ページ	
①	フリーズ [ PAUSE ]	映像を静止します。	P.28	
②	電子拡大	2X	P.26	
③		矢印		電子拡大時、画面をスクロール(移動)します。ビデオポインター表示中はビデオポインターの移動にも使用できます。
④	メモリ番号	メモリ番号を示します。⑤～⑧と併用。		
⑤	状態	プリセット [ PRESET・SET ]	P.32	
⑥		ムープ [ PRESET・CALL ]		保存された使用状態を呼び出します。メモリ番号と合わせて使用します。
⑦	画像	画像・セット [ IMAGE・SET ]	P.33	
⑧		画像・コール [ IMAGE・CALL ]		画像・セット [ IMAGE・SET ] で記憶した画像を呼び出します。メモリ番号と合わせて使用します。
⑨	ポジ / ネガ [ POSI/NEGA ]	ポジ / ネガを反転します。	P.27	
⑩	カラー / 白黒 [ COLOR/B&W ]	カラー / 白黒を切替えます。	P.26	
⑪	ランプ [ LAMP ]	資料 [ UPPER ]	P.22	
⑫		ベース [ BASE ]		ベース照明を ON/OFF します。
⑬	入力選択 [ INPUT ]	本体カメラ [ MAIN ]	P.24	
⑭		RGB 1 [ RGB1 ]		映像入力システムを切替えます。
⑮		RGB 2 [ RGB2 ]		
⑯	ズーム [ ZOOM ]	望遠 [ TELE ]	P.23	
⑰		広角 [ WIDE ]		広角側へズームします。
⑱	フォーカス [ FOCUS ]	N [ NEAR ]	P.32	
⑲		F [ FAR ]		ピントを遠方側へ移動します。
⑳		オートフォーカス [ AF ]	自動でピントを合わせます。	P.31
㉑	アイリス [ IRIS ]	標準 [ NORMAL ]	P.30	
㉒		オープン [ OPEN ]		オート / マニュアルアイリスの絞りを開きます。
㉓		クローズ [ CLOSE ]		オート / マニュアルアイリスの絞りを閉じます。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

## 2 ワイヤレスリモコンについて

1

### 受信範囲

2

👉 リモコンの赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けて希望の動作のボタンを押します。太陽光やインバータ蛍光灯の近く等、周囲の状況により受信範囲が短くなることがあります。また蛍光灯等の条件により受信しない場合は、本機の設置場所を変更するなどの対処をしてください。

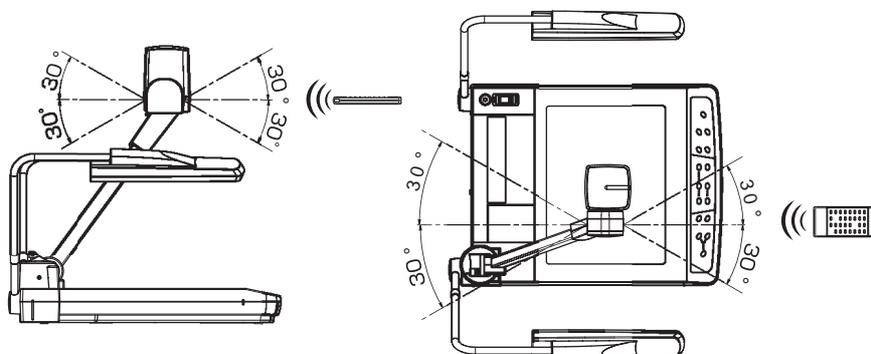
3

- ・受信範囲  
距離 : 赤外線受光部正面から約7m以内  
角度 : 赤外線受光部から上下左右約30° 以内

4

5

6



7

### 準備

8

裏面の電池ケースカバーを、[↓ OPEN] マーク部分を押し下げながら矢印の方向にずらして外します。

電池ケース内の表示の向きに従って、単4乾電池2個を入れます。

9

👉 +-の極性は指示通り正しく入れてください。

10

👉 乾電池の寿命は使用条件、種類により異なりますが、約1年で新しいものと交換してください。

11

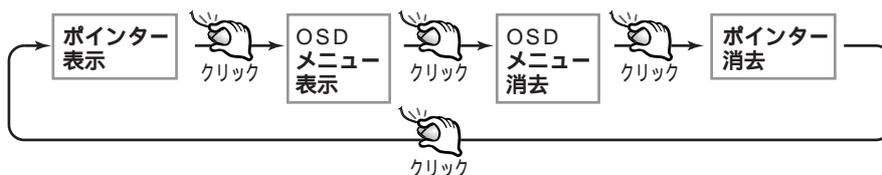
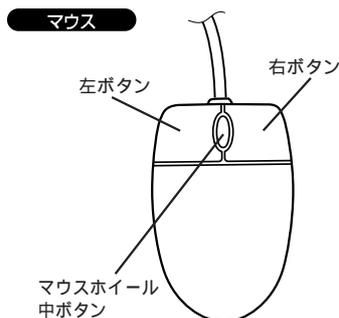
👉 付属の乾電池は、動作確認用のものですので、有効使用期間は保証されません。

# 3 マウスについて

## マウスの操作方法

背面パネルのマウス端子[MOUSE]に接続します。

- ・左ボタンのクリック  
OSDの操作を行ないます。  
電子拡大あるいは映像回転(90°, 270°)されていない時は、ポインターとOSDメニューの表示・消去も行えます。
- ・左ボタンでのドラッグ(ボタンを押したまま移動)  
電子拡大あるいは映像回転(90°, 270°)時、画面をスクロールします。
- ・マウスホイールのクリック  
クリックすることにより、ポインターとOSDメニューの表示・消去を行ないます。



- ・マウスホイールの回転  
電子拡大あるいは映像回転(90°, 270°)時、画面を上下スクロールします。
- ・右ボタンのクリック  
ポインター表示中にクリックすると、ポインターが指している位置を中心として映像を電子拡大します。  
ポインターが表示されていない場合は、映像の中心部を電子拡大します。

- ☞ 映像回転時(90°, 270°)は、マウスの動きに合わせて画面がスクロールします。
- ☞ OSDメニューをクリックすると、メニューの機能が優先されます。
- ☞ マウスを使用する場合は、本体の電源を投入する前に接続してください。
- ☞ 付属のマウスを使用してください。市販のマウスをご使用の場合、動作は保証されません。
- ☞ OSDメニュー表示は、プロジェクターなどを使用して、大きな投射サイズでお使いになることを前提に設計されております。手元のモニター及びTVモニターなどでは、表示が見にくいことがあります。

参照

- ・電子拡大 … P.26
- ・OSD … P.35

# 4 セットアップ及び接続

1

## 本体のセットアップ

2

- (1) 資料照明アームを本体に対して止まるまで開きます。  
右図の番号順に開きます。

3

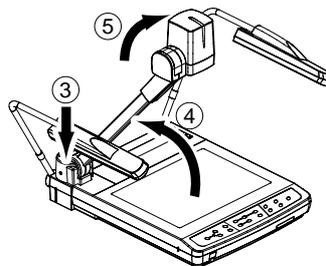
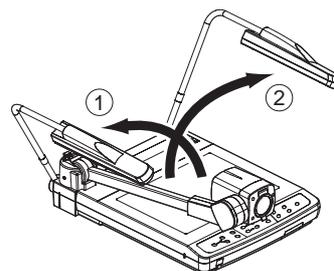
- (2) 支柱ロックレバーを押し、支柱ロックレバーが戻る位置まで支柱を引き起こします。このとき完全にロックがかかるまで引き起こします。

4

- (3) カメラヘッドを回転させ、レンズ部をステージの方へ向けます。

5

- (4) 電源コードを本機の電源受け口およびコンセントに接続します。



7

## モニター、プロジェクターとの接続

本機では、ディップスイッチによって下記設定の切換えを行えます。接続する環境に合わせてご使用ください。出荷時の設定は下表の通りです。

キー	機能	初期設定	
		キー選択	内容
A	ビデオ出力方式の切換え	0	NTSC
B	ビデオ出力の画面サイズの切換え	1	アンダースキャン

8

9

 本機および接続する周辺機器を保護するため、接続するときは必ずすべての機器の電源スイッチをOFFにしてください。

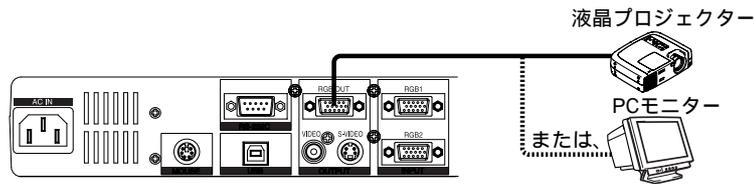
10

 ディップスイッチのキーを切換えるときは、必ず本機電源スイッチをOFFにしてください。

11

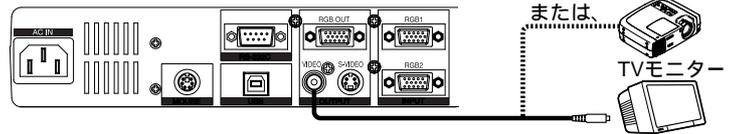
### ■アナログRGB入力端子を持つ機器との接続

アナログRGB出力端子[RGB OUT]と、付属または市販のアナログRGBケーブルで接続します。  
 このとき、表示の位置が中心からずれることがあります。接続した機器側で水平、垂直位置をマニュアル調整してください。  
 液晶プロジェクターでは、画面に縦縞が現れることがあります。プロジェクター側のドットクロック周波数をマニュアル調整することで、軽減することができます。



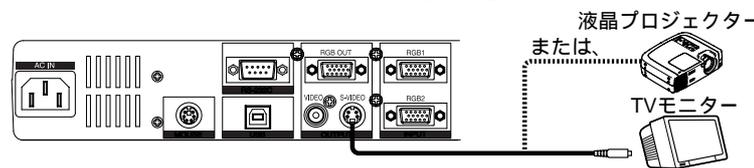
### ■コンポジットビデオ入力端子を持つ機器との接続

コンポジットビデオ出力端子[VIDEO] (RCAピン) と付属または市販のRCAピンプラグ付きビデオケーブルで接続します。



### ■Sビデオ入力端子を持つ機器との接続

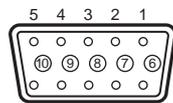
Sビデオ出力端子[S-VIDEO] (ミニDIN 4P) と付属または市販のSビデオケーブルで接続します。使用する機器がY/C分離のコネクタになっている場合は変換アダプターが必要です。



接続ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルのプラグを持ってください。

## アナログRGB入力信号について

### ■信号割付



DSUB 15P シュリンク端子 (メス)

映像信号	アナログ	0.7V(p-p) 75	終端
水平同期信号	TTLレベル	(正/負極性)	
垂直同期信号	TTLレベル	(正/負極性)	

### ■端子配列

ピンNo.	名称	ピンNo.	名称	ピンNo.	名称
1	映像信号 (赤)	6	GND (赤)	11	GND
2	映像信号 (緑)	7	GND (緑)	12	N.C
3	映像信号 (青)	8	GND (青)	13	水平同期信号
4	N.C	9	N.C	14	垂直同期信号
5	GND	10	GND	15	N.C

# 5 収納

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

## 収納の仕方

(1) 電源スイッチをOFFにして、電源コードおよびビデオケーブルを抜きます。

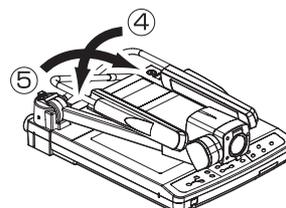
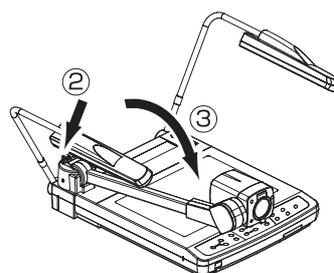
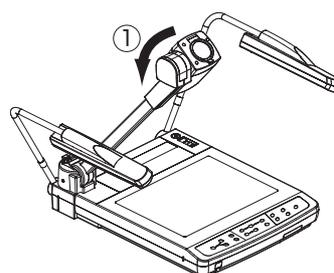
(2) カメラヘッド部を回転させて収納状態にします。

 カメラヘッド部は図の位置が所定の収納状態です。絶対に無理な力を加えないでください。

(3) 支柱ロック解除ボタンを押してロックを外し、支柱を倒します。

 支柱は図の位置が所定の収納状態です。絶対に無理な力を加えないでください。

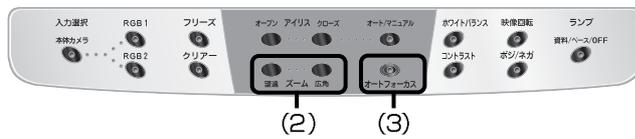
(4) 左右の資料照明アームを畳みます。必ず右図の④から畳んでください。



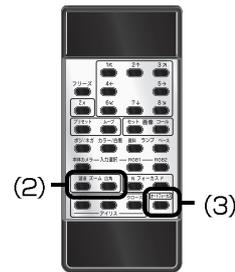
# 6 資料提示の操作手順

## 印刷物などの資料を提示する場合の手順

フロント操作パネル

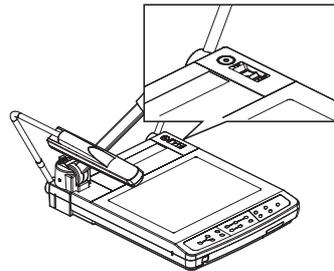


リモコン

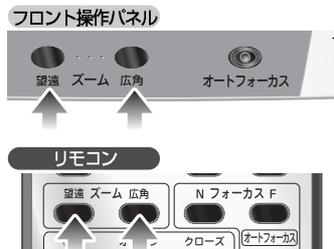


- (1) 電源スイッチをONにします。

- モニターとの接続は前もって行ってください。
- フロント操作パネルの表示ランプ（緑色LED）が本機の各種機能の初期設定の状態を表示します。
- 電源スイッチをOFFにした直後にONにした場合は、本機が作動しないことがあります。再起動の場合は、数秒おいてから電源スイッチをONにしてください。

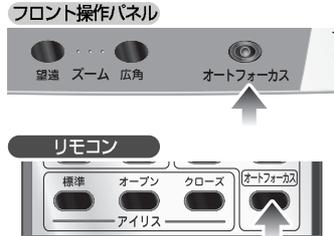


- (2) ステージ面に被写体を置き、被写体の大きさに応じてモニター画面を見ながらフロント操作パネルのズームボタン（**望遠**、**広角**）またはリモコンのズームボタン（**望遠**（**ZOOM・TELE**）**広角**（**ZOOM・WIDE**））ボタンで映像のサイズを調整します。

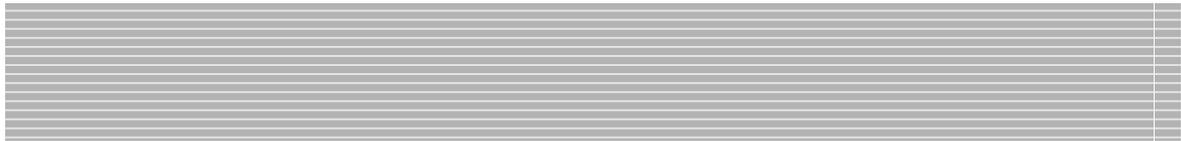


- (3) フロント操作パネルの**オートフォーカス** ボタンまたはリモコンの**オートフォーカス**（**AF**）ボタンを押し、ピントを合わせます。

- ピントが合う範囲は、ステージから約10cmの高さまでです。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

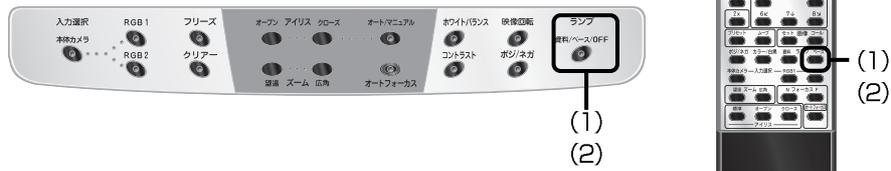


- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

## 透過資料を提示する場合の手順

フロント操作パネル

リモコン



- (1) フロント操作パネルの【ランプ】ボタンまたはリモコンの【ランプ・ベース】(LAMP・BASE) ボタンを押します。ステージ内蔵のベース照明 (透過資料用照明) が点灯します。

フロント操作パネル



リモコン

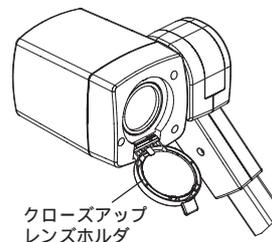


- (2) ベース照明を消すときは再度フロント操作パネルまたはリモコンの【ランプ・ベース】(LAMP・BASE) ボタンを押します。

## ステージ外を撮影する場合

カメラヘッド部を水平位置にセットすれば、壁面・遠景等が撮影できます。  
被写体が遠距離のときは、クローズアップレンズホルダを手前へ開きます。

 0.5m~∞にピントが合います。



# 7 各種機能と操作

## 照明

### フロント操作パネル



### リモコン



印刷物などの資料を提示するための資料照明とスライドフィルムやネガフィルムなどの透過資料を提示するためのベース照明が装備されています。フロント操作パネルの【ランプ】ボタンまたはリモコンのランプボタン（【資料】(LAMP・UPPER)、【ベース】(LAMP・BASE))を押すと、1～3秒して蛍光ランプが点灯します。

#### ・フロント操作パネル

【ランプ】ボタンを一回押すごとに、資料照明点灯→ベース照明点灯→消灯を繰り返します。

#### ・リモコン

それぞれのボタンでランプをON/OFFします。初期設定時は資料照明が点灯します。

 資料照明とベース照明を同時に点灯させることはできません。

 照明ランプは資料面の照度が不十分なとき、あるいは立体物を提示する場合にご使用いただけますと、演色性の良い鮮明な映像が得られます。

### フロント操作パネル



### リモコン



1

2

3

4

5

6

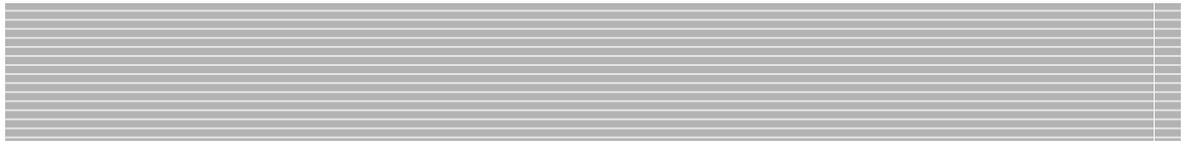
7

8

9

10

11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

## ズーム

フロント操作パネル



リモコン



フロント操作パネルのズームボタン **【望遠】** またはリモコンの **【ズーム・望遠 (ZOOM・TELE)** ボタンを押すと、映像のサイズが徐々に大きくなります。

フロント操作パネル



リモコン



フロント操作パネルのズームボタン **【広角】** またはリモコンの **【ズーム・広角 (ZOOM・WIDE)** ボタンを押すと、映像のサイズが徐々に小さくなります。

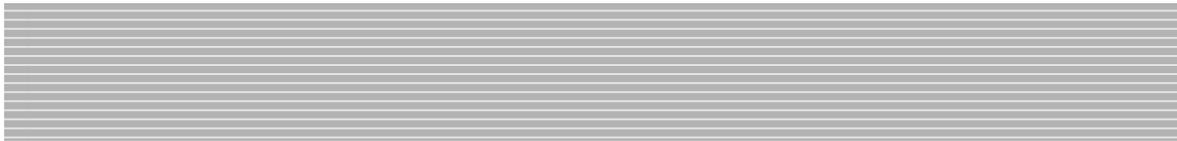
フロント操作パネル



リモコン



また、ズームボタンを押しつづけることにより、ズーム動作が早くなります。(倍速動作機能)



## 入力選択

フロント操作パネル



リモコン



接続ケーブルを差し換えることなく、パソコンやEPSON マルチメディアビューワー「ELPDC05」など2台の本機に接続した機器の映像を入力選択ボタンで簡単に切換えてモニターに映し出すことができます。

フロント操作パネル、またはリモコンの入力選択【RGB1】、【RGB2】、【本体カメラ】(MAIN) ボタンを押すと、切換わります。



フロント操作パネルの表示ランプは入力選択されている系統の表示ランプが点灯します。

フロント操作パネル



リモコン



1

2

3

4

5

6

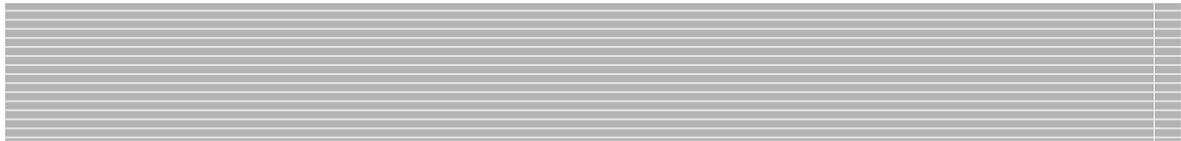
7

8

9

10

11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

■ビデオ出力端子より出力可能な外部入力映像信号

信号 モード名	周波数			解像度 (本)		同期信号の極性 (P: 正極性 N: 負極性)
	水平 kHz	垂直 Hz	ピクセルクロック MHz	水平	垂直	
VGA1	37.861	84.889	31.500	640	350	P / N
VGA2	37.861	85.080	31.500	640	400	N / P
VGA3	37.972	85.039	35.500	720	400	N / P
VGA@60Hz	31.469	59.941	25.175	640	480	N / N
VGA@72Hz	37.861	72.809	31.500	640	480	N / N
VGA@75Hz	37.500	75.000	31.500	640	480	N / N
VGA@85Hz	43.269	85.008	36.000	640	480	N / N
SVGA@56Hz	35.156	56.250	36.000	800	600	P / P
SVGA@60Hz	37.879	60.317	40.000	800	600	P / P
SVGA@72Hz	48.077	72.188	50.000	800	600	P / P
SVGA@75Hz	46.875	75.000	49.500	800	600	P / P
SVGA@85Hz	53.674	85.061	56.250	800	600	P / P
XGA@60Hz	48.363	60.004	65.000	1024	768	N / N
XGA@70Hz	56.476	70.069	75.000	1024	768	N / N
XGA@75Hz	60.023	75.029	78.750	1024	768	P / P
XGA@85Hz	68.677	84.997	94.500	1024	768	P / P
SXGA1	67.500	75.000	108.000	1152	864	P / P
SXGA2	60.000	60.000	108.000	1280	960	P / P
SXGA3	85.938	85.003	148.500	1280	960	P / P
SXGA@60Hz	63.981	60.020	108.000	1280	1024	P / P
SXGA@75Hz	79.976	75.025	135.000	1280	1024	P / P
SXGA@85Hz	91.146	85.024	157.500	1280	1024	P / P
UXGA@60Hz	75.000	60.000	162.000	1600	1200	P / P
UXGA@65Hz	81.250	65.000	175.500	1600	1200	P / P
UXGA@70Hz	87.500	70.000	189.000	1600	1200	P / P
UXGA@75Hz	93.750	75.000	202.500	1600	1200	P / P
UXGA@85Hz	106.250	85.000	229.500	1600	1200	P / P
Mac 13	35.000	66.667	30.240	640	480	N / N
Mac 16	49.725	74.550	57.283	832	624	N / N
Mac 19	60.241	74.927	80.000	1024	768	N / N
Mac 21	68.681	75.062	100.000	1152	870	N / N
PC98	24.825	56.420	21.052	640	400	N / N

## 電子拡大

映像を2倍に拡大します。  
リモコンの **[2x]** ボタンまたはマウスの右ボタンで映像の中央部が2倍に拡大されます。  
リモコンの矢印ボタンまたはマウス操作によって、拡大画面のスクロールができます。

### ●マウスによる操作方法

- ・左ボタン ……左ボタンのドラッグ（ボタンを押しながら移動）に合わせて画像がスクロールします。
- ・マウスホイール ……拡大画面の上下スクロールに使用します。
- ・右ボタン ……電子拡大のON/OFFに使用します。電子拡大時はポインターが×マークに変わります。



マウスポインター表示中に電子拡大を行った場合は、マウスの左ボタンはスクロール機能になっていますので、マウスポインターのON/OFF及びOSDメニューのON/OFFはできません。マウスポインター及びOSDメニューのON/OFFを行うときは、電子拡大をOFFの状態で行ってください。

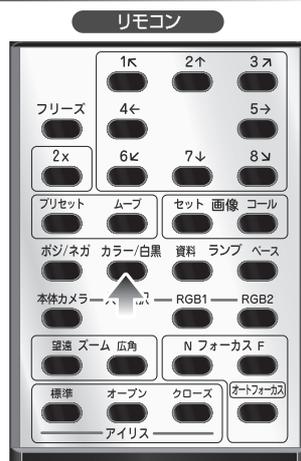


### 参照

- ・マウス **P.16**
- ・OSD **P.35**

## カラー／白黒切替

文書等の白黒原稿を見やすくするときに使用します。モニターテレビ上での色のにじみがない、より鮮明な映像が得られます。  
リモコンの **[カラー／白黒]** (COLOR/B&W) ボタンを押すと映像が切替わります。



1

2

3

4

5

6

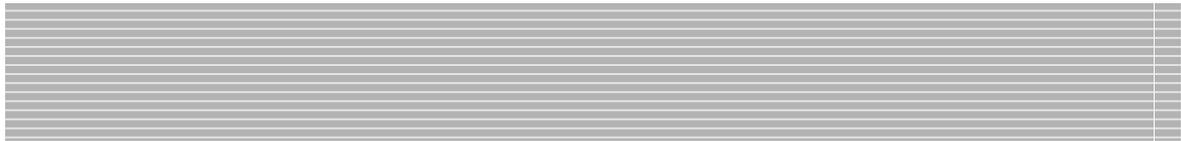
7

8

9

10

11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

## ポジ／ネガ反転

フロント操作パネル

リモコン



ネガフィルムを提示するときを使用します。  
フロント操作パネルまたはリモコンの【**ポジ／ネガ** (POS/NEGA) ボタン

を押すと、表示ボタンが点灯し映像がポジ状態からネガ状態へ反転されます。再度【**ポジ／ネガ** (POS/NEGA) ボタン

を押すと、表示ボタンが消灯し、ポジ状態になります。

- ✎ ネガ状態の時は、以下の制限があります。
  - ・コントラストON時：ガンマ調整ができません。
  - ・ガンマ設定が $\gamma=0.7$ の時のみコントラストをONできます。
- ✎ ネガ状態工場出荷時設定
  - ・ガンマ： $\gamma=0.7$  (0.3)
  - ・コントラスト：ON

フロント操作パネル



リモコン



## 映像回転

フロント操作パネル

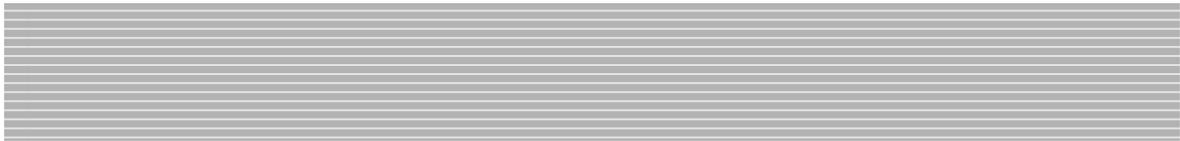


フロント操作パネルの【**映像回転**】ボタンを押すと映像が回転します。【**映像回転**】ボタンを1回押すごとに、反時計回りに90°ずつ映像が回転します。映像が回転した状態では、表示ランプが点灯します。

- ✎ フリーズが動作しているとき、映像は回転しません。

フロント操作パネル





## フリーズ

フロント操作パネル



リモコン

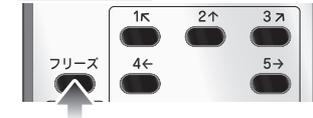


フロント操作パネルまたはリモコンの【**フリーズ (PAUSE)**】ボタンを押すと表示ボタンが点灯し、本体カメラの映像が静止します。  
再度【**フリーズ (PAUSE)**】ボタンを押すと表示ボタンが消灯し、フリーズが解除されます。

フロント操作パネル



リモコン



## コントラスト

フロント操作パネル



文書等の中間階調が少ない原稿を提示するときに使用します。  
文字や線と背景とのコントラストを強くして、文字や線がはっきりした画像が得られます。  
フロント操作パネルの【**コントラスト**】ボタンを押すと表示ランプが点灯し、コントラストが強くなります。  
再度【**コントラスト**】ボタンを押すと表示ランプが消灯し、通常の状態になります。

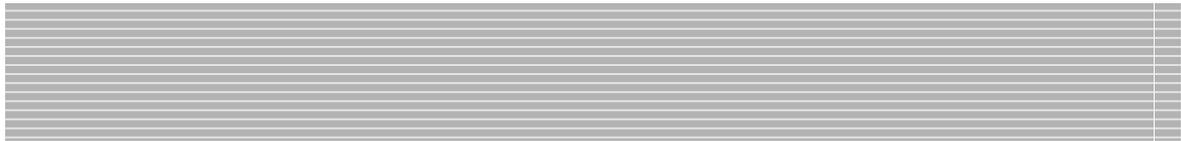


ネガ状態時、ガンマ設定が $\gamma=07$  (0.3) に設定されている時のみコントラストがONになります。

フロント操作パネル



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

## ホワイトバランス

### フロント操作パネル



本機のカメらは、撮影する色のバランスを常に自動で調整（オートモード）していますが、原稿等の配色によってはバランスがくずれることがあります。このようなときは、ステージ面を撮影し、フロント操作パネルの【ホワイトバランス】ボタンを押すと表示ランプが点滅した後点灯して、ホワイトバランスが固定されます。（ワンタッチモード）再度【ホワイトバランス】ボタンを押すと表示ランプが消灯し、オートモードに戻ります。

### フロント操作パネル



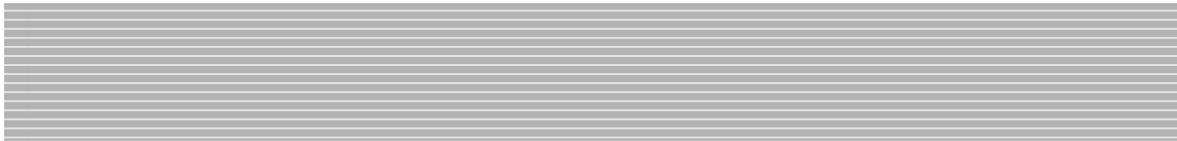
オート……………自動追尾のホワイトバランスの設定になります。（初期設定）  
 ワンタッチ……………ワンタッチホワイトバランスの設定になります。

**【ホワイトバランス】** ボタンを押したときの色温度のホワイトバランスに固定します。

自動追尾可能な色温度範囲は、約3000K～8000Kです。

OSDメニュー上でホワイトバランスをマニュアルモードにした場合、ホワイトバランスが固定され、表示ランプは点灯した状態になります。表示ランプが点灯している状態で、フロント操作パネルの【ホワイトバランス】ボタンを押すと表示ランプが消灯し、オートモードになります。

参照 ・ OSD ……P.35



## アイリス

フロント操作パネル



リモコン



レンズの絞りを調整して映像の明るさを調整します。

- ・オートアイリス……………自動で明るさを調整
- ・マニュアルアイリス……手動で明るさを調整

### ■オートアイリス調整

被写体に合わせて自動追従する明るさの度合いを調整します。

フロント操作パネルのアイリスボタン【オープン】またはリモコンの【アイリス・オープン】(IRIS OPEN) ボタンを押すと、アイリスが開きます。

アイリスボタン【クローズ】またはリモコンの【アイリス・クローズ】(IRIS・CLOSE) ボタンを押すと、アイリスが閉じます。

リモコンの【アイリス・標準】(IRIS・NORMAL) ボタンを押すと、初期設定に戻ります。

### ■マニュアルアイリス調整

映像を任意の明るさに固定します。フロント操作パネルのアイリスボタン【オート/マニュアル】を押すと表示ランプが点灯し、マニュアルアイリス調整が可能になります。

フロント操作パネルのアイリスボタン【オープン】またはリモコンの【アイリス・オープン】(IRIS・OPEN) ボタンを押すと、アイリスが開きます。

アイリスボタン【クローズ】またはリモコンの【アイリス・クローズ】(IRIS・CLOSE) ボタンを押すと、アイリスが閉じます。

再度、フロント操作パネルのアイリスボタン【オート/マニュアル】を押すと表示ランプが消灯し、オートアイリスに戻ります。

初期設定はオートアイリスです。

マニュアルアイリスのときはアイリスは固定となり被写体の明るさの変化に追従しません。

フロント操作パネル



リモコン



フロント操作パネル



リモコン



1

2

3

4

5

6

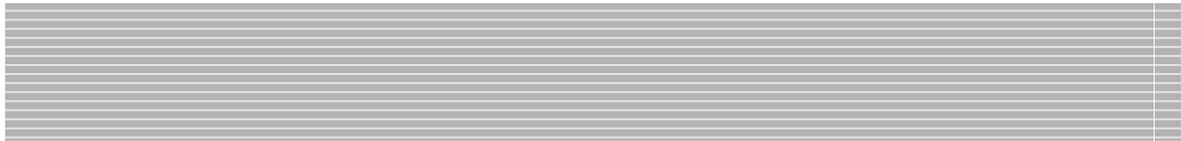
7

8

9

10

11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

## フォーカス

フロント操作パネル

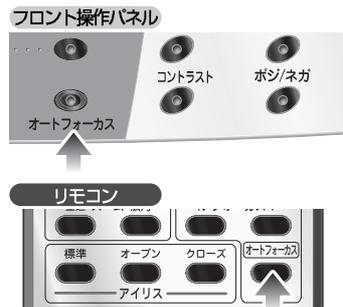
リモコン



被写体のピントを調整します。

### ■オートフォーカス

フロント操作パネルの【オートフォーカス】ボタンまたはリモコンの【オートフォーカス】(AF)ボタンを押すと自動でピントを合わせます。オートフォーカス動作中はフロントパネルの表示ランプが点滅し、被写体にピントが合うと点滅が終わります。本機はワンショットオートフォーカス方式です。一度ピントが合うとオートフォーカス動作は解除されるので、その時のピント位置を維持します。(FOCUSFREE)



👉 下記のような被写体は、オートフォーカスではピントが合わない場合があります。この場合は、マニュアルフォーカスでピントを合わせてください。

- ・ 明暗の差(コントラスト)の少ない被写体
- ・ 横じま、格子模様など細かい繰り返しパターンの被写体
- ・ 輝いていたたり強い光を反射して光っている被写体
- ・ 被写体の背景が明るいときや、明暗がはっきりしすぎているとき
- ・ 映像全体が暗いとき
- ・ 被写体が遠くと近くに共にあるとき動く被写体

👉 オートフォーカス動作中にリモコンのマニュアルフォーカスボタン【フォーカス・N】(FOCUS・NEAR)または【フォーカス・F】(FOCUS・FAR)を押すと、オートフォーカス動作は解除されます。

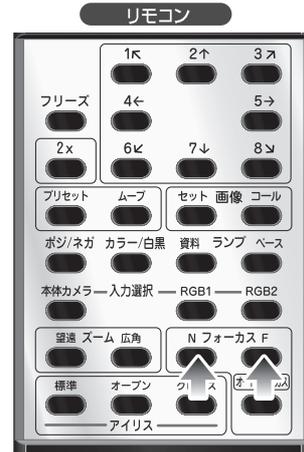
👉 ピントが合う範囲は、ズーム【望遠】(ZOOM・TELE)最大側でステージから約10cmの高さまでです。

## ■電動マニュアルフォーカス

立体資料などの任意の部分にピントを合わせる時に使用します。

リモコンのフォーカスボタン【フォーカス・N】(FOCUS・NEAR) または、【フォーカス・F】(FOCUS・FAR) を押します。

 ピントが合う範囲は、ズーム【望遠】(ZOOM・TELE) 最大側でステージから約10cmの高さまでです。

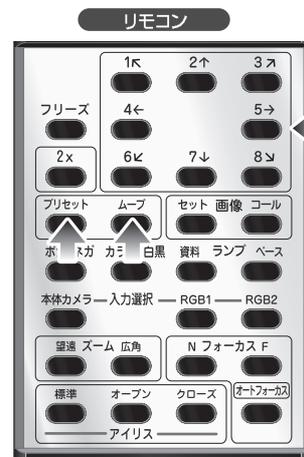


## プリセット/ムーブ動作について

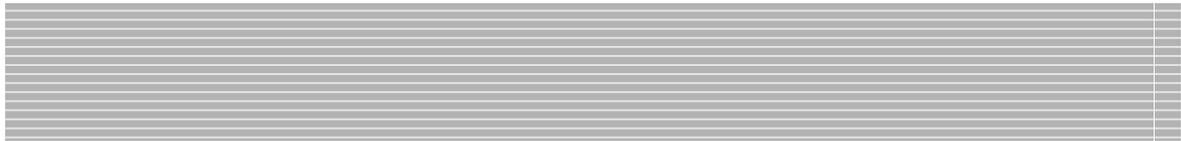
機器の使用状態をプリセット (保存) /ムーブ (読み出し) できます。(最大8つの状態を記憶) 記憶できる機器の使用状態は、以下の通りです。

- ・現在のズーム画角
- ・アイリスのオート/マニュアル切換えの状態とそれぞれの状態
- ・ホワイトバランス状態
- ・アパーチャのON/OFF状態
- ・ガンマの状態
- ・照明状態
- ・カラー/白黒切換えの状態
- ・マウスポインターのON/OFF、色、形の状態
- ・映像回転の状態
- ・コントラストのON/OFFの状態
- ・ポジ/ネガ反転の状態
- ・クリアモードの切換えの状態

1. プリセット (保存) の方法  
リモコンの【プリセット】(PRESET・SET) ボタンを押して、「約4秒以内に」リモコンのメモリ番号ボタン【1~8】を押すと、押した番号に現在の機器メモリの状態が記憶されます。
2. ムーブ (読み出し) の方法  
リモコンの【ムーブ】(PRESET・CALL) ボタンを押して、「約4秒以内に」リモコンのメモリ番号ボタン【1~8】を押すと、押した番号のプリセットの状態になります。



 プリセット (保存) された状態は電源を切っても保持されます。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

## 画像メモリ

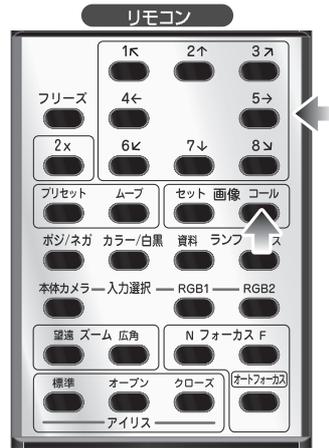
本機のメモリー内に画像を保存することができます。(最大8枚)

1. セット保存の保存方法  
リモコンの **【画像・セット】 (IMAGE・SET)** ボタンを押して「約4秒以内に」リモコンのメモリ番号ボタン **【1～8】** を押すと、押した番号に画像が保存されます。

本機の電源を切ると、メモリー内に保存された画像は消去されます。

2. コール (読み出し) の方法  
リモコンの **【画像・コール】 (IMAGE・CALL)** ボタンを押して「約4秒以内に」リモコンのメモリ番号ボタン **【1～8】** を押すと、押した番号の画像が読み出されます。

入力選択の **【本体カメラ】 (MAIN)** を押すと、カメラの撮影している映像に戻ります。



## クリアモード

### フロント操作パネル

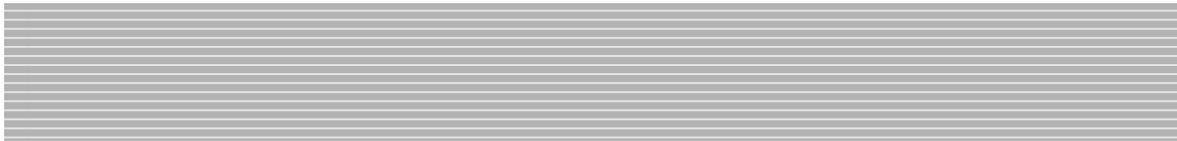


映像のザラツキノイズを低減するときに使用します。動かない被写体を撮影する場合に適しています。フロント操作パネルのクリアーボタンを押すと表示ランプが点灯し、クリアーモードに切り替わります。再度クリアーボタンを押すと表示ランプが消灯し、通常の状態に戻ります。

映像が回転している時、クリアーモードは機能しません。

### フロント操作パネル





## 「Utility Software CD-ROM」について

付属の「Utility Software CD-ROM」の中にはパソコンリンクソフト「Image Mate」とTWAINドライバー「EPSON ELPDC05 TWAIN」が入っており、次の操作ができます。

- ・パソコンへの画像データ転送
- ・パソコンによる本機操作

詳しくは「Utility Software」のインストール説明書とCD-ROMの中の「manual.pdf」を参照してください。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

# 8 OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ)

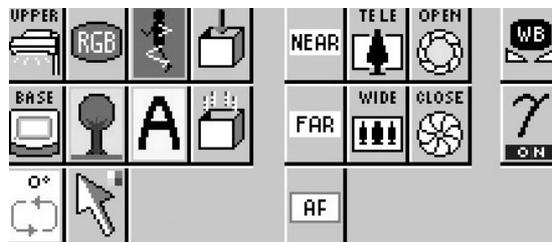
1

OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) とは、スクリーン上に表示される操作メニュー (以下OSDメニュー) を意味します。このOSDメニューによって、マウスによる本体の操作が可能となります。

2

## メインメニューについて

3



4

5

6

7

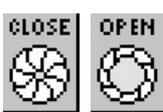
8

9

10

11

アイコン	名称	機能	参照ページ
	資料照明切換	資料照明のON / OFFを切換えます。 電源投入時は、前回の保存内容に設定されています。	P.22
	ベース照明切換	ベース照明のON / OFFを切換えます。 電源投入時は、前回の保存内容に設定されています。	
	カラー / 白黒切換	映像のカラー / 白黒の設定を切換えます。 電源投入時は、前回の保存内容に設定されています。	P.26
	ポジ / ネガ反転	映像のポジ / ネガ設定を切換えます。 電源投入時は、前回の保存内容に設定されています。	P.27
	映像回転	映像を反時計回りに90 ずつ回転させます。 電源投入時は、前回の保存内容に設定されています。	P.27

アイコン	名称	機能	参照ページ
	フリーズ	静止画 / 動画の設定を切換えます。 電源投入時の状態は動画です。	P.28
	アパーチャ切換	映像のメリハリ(エッジ強調)を切換えます。電源投入時の状態は前回の保存内容に設定されます。	
	ポインター	映像上のポインターの色及び形を変更します。左クリックすることによりアイコンのポインターが『白矢印 青矢印 黄矢印 赤矢印』『白ライン 青ライン 黄ライン 赤ライン』の順に変わります。	
	状態保存	電源投入時の使用状態を保存します。マウスポインターのON/OFFを除いてプリセット/ムーブで記憶する項目と同じ内容が保存されます。	P.32
	初期化	各機能の設定を工場出荷状態に戻します。	
	フォーカス NEAR / FAR	フォーカス調整を行います。	P.32
	オートフォーカス	自動でピント合わせをします。	P.31
	ズーム 望遠 / 広角	レンズのズーム調整を行います。	P.23
	アイリス 閉 / 開	レンズのアイリス調整を行います。 オート / マニュアルの切換えをOSDではできません。	P.30

1

2

3

4

5

6

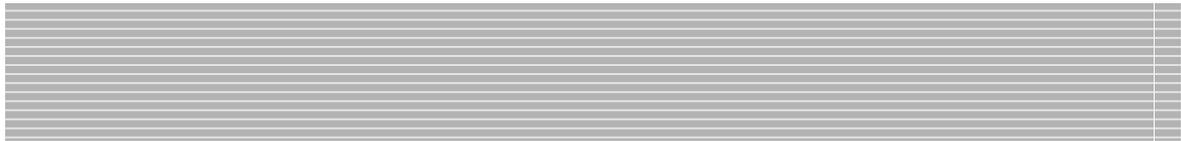
7

8

9

10

11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

○ホワイトバランス調整メニュー    ○ガンマ調整メニュー



アイコン	名称	機能	参照ページ
	ホワイトバランス	ホワイトバランスの調整メニューを表示します。再度マウスで左クリックするとホワイトバランスの調整メニューが消えます。	P.29
	オート	自動追尾のホワイトバランスの設定になります。(初期設定)	
	ワンプッシュ	ワンプッシュホワイトバランスの設定になります。マウスを左クリックすると、そのときの色温度のホワイトバランスに固定します。	
	マニュアル	ホワイトバランスを<RED><GREEN><BLUE>で設定することができます。 ボリュームバー横の矢印ボタンを左クリックして調整してください。 <RED>...赤色成分の調整をします。(01~99) <GREEN>...緑色成分の調整をします。(01~99) <BLUE>...青色成分の調整をします。(01~99)	
	ガンマ調整 (00~07)	電源投入時の状態を保存します。 ガンマ設定値(00(1.0)/01(0.9)/02(0.8)/03(0.7)/04(0.6)/05(0.5)/06(0.4)/07(0.3))を切替えます。 工場出荷時は04(0.6)に設定されています。ネガ状態でコントラストONの時は調整できません。	

# 9 故障かな？と思ったら

## 現象と確認

以上のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店かプロジェクターインフォメーションセンター（裏表紙）までご相談ください。

現象	この点を確認してください
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しくケーブルが接続されていますか。</li> <li>・ 電源プラグが壁側コンセントから外れていませんか。</li> <li>・ 電源コードが本機の電源受け口から外れていませんか。</li> <li>・ 電源スイッチが入っていますか。</li> <li>・ ズームが望遠になって映している資料の白い部分(または黒い部分)だけを見ていませんか。</li> <li>・ 電源スイッチをOFFにした直後にONした場合、機器が作動しないことがあります。電源OFF後、数秒おいて電源スイッチをONにしてください。</li> </ul>
映像のピントが合わない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原稿(被写体)がレンズに近づきすぎ、ステージ面から10cm以上の高さになっていませんか。</li> <li>・ 広角(ワイド側)でピントを合わせたのち、ズームを望遠側にしていませんか。ピントは望遠最大の所で合わせてください。</li> <li>・ オートフォーカスの場合、ピントが合わせにくい場合があります。</li> </ul>
照明ボタンを押してもすぐに点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ランプ保護のため、約2秒間予熱をした後点灯させています。故障ではありません。</li> </ul>
ビデオの出力映像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビデオ出力方式がPALに設定されていませんか。PALに設定された本機をNTSC専用のモニターと接続した場合、映像が乱れたり白黒映像になるなど、ビデオ映像が正常に出力されない場合があります。P.13「ディップスイッチ」を参照に、ビデオ出力方式を切換えてください。</li> </ul>
映像が暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 照明が不足していませんか。フロント操作パネルまたはリモコンの【ランプ】ボタンを押してランプを点灯してください。</li> <li>・ アイリスがクローズ側に調整されていませんか。アイリスをオープン側に調整してください。</li> </ul>
映像に縞模様が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印刷物の網点とテレビの走査線またはCCDの画素の干渉縞ではありませんか。映る範囲を変えると軽減される場合があります。</li> <li>・ 液晶プロジェクターでは映像に縦縞が現れることがありますが、プロジェクター側のドットクロック周波数をマニュアル調整することで軽減することができます。(P.18参照)</li> </ul>
輝度階調が合わない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガンマ設定の切換えを行うと軽減される場合があります。</li> </ul>
ビデオ出力映像、RGB出力映像の上下左右が切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P.13「ディップスイッチ」を参照して、ビデオ出力の画面サイズを切り換えてみてください。改善されない場合は、接続している機器のオーバースキャン/アンダースキャン切換、もしくは表示サイズの調整をしてみてください。</li> <li>・ この様な機能が無い場合、機器側の映像表示サイズの制限上、ビデオ出力映像の上下左右が切れることがあります。</li> <li>・ 接続している機器側の位置調整をしてみてください。</li> <li>・ この様な機能が無い場合、画面の上下左右が切れることがあります。</li> </ul>

1

2

3

4

5

6

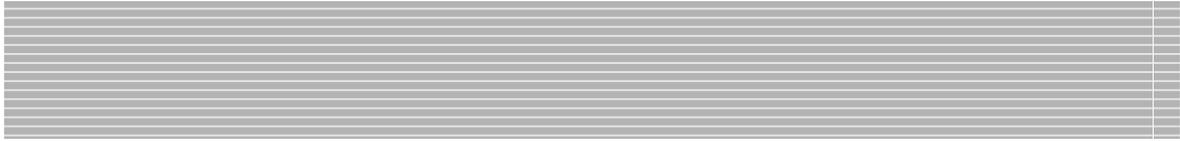
7

8

9

10

11



1

## 照明ランプ (蛍光ランプ) について

照明ランプ (蛍光ランプ) は消耗品ですので、チラツキだしたり暗くなったときは取り換えてください。

2



照明ランプは3波長タイプの専用ランプ「型名：FHL6EX-N」を使用してください。

3



ランプの交換は、お買い上げの販売店か本書裏表紙記載の修理センターにご相談ください。

4

5

6

7

8

9

10

11

# 10 仕様

## ■総合仕様

項目	内容		
電源	AC100-240V 50Hz/60Hz		
消費電力	46W		
外形寸法	幅400mm 奥行542mm 高さ181mm (収納時) 幅697mm 奥行542mm 高さ555mm (セットアップ時)		
質量	9.8kg (本体のみ)		
入力選択	本体 / 外部2系統		
出力端子	RGB出力	DSUB 15Pコネクタ メス	× 1
	コンポジットビデオ出力	RCAピンジャック / 75 不平衡 (NTSC / PAL)	× 1
	Sビデオ出力	ミニDIN 4Pコネクタ / 75 不平衡 (NTSC / PAL)	× 1
入力端子	RGB入力	DSUB 15Pコネクタ メス	× 2
外部制御端子	RS-232C	DSUB 9Pコネクタ オス	× 1
	マウス	ミニDIN 6Pコネクタ メス	× 1
	USB	タイプB レセプタクル	× 1

## ■付属品

名称	数量
電源コード	1
ビデオRCAケーブル	1
ミニDIN 4P (S-ビデオ用) ケーブル	1
赤外線ワイヤレスリモコン	1
リモコン和文操作パネル	1
単4形乾電池	2
アナログRGBケーブル (DSUB 15Pコネクタ)	1
ELPDC05 取扱説明書	1
ELPDC05 保証書	1
スクロールマウス	1
USBケーブル	1
Utility Software CD-ROM	1
Utility Software インストール説明書	1

1

2

3

4

5

6

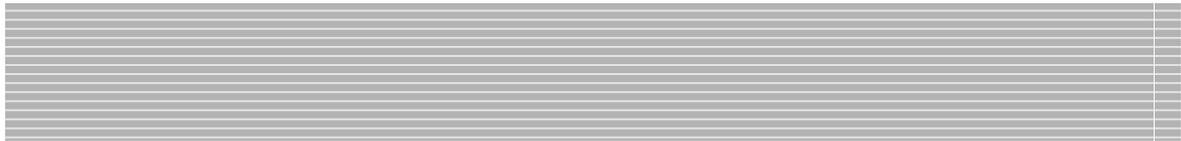
7

8

9

10

11



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

■本体カメラ部仕様

項目	内容
撮影レンズ	f = 4.7mm ~ 84.6mm (18倍ズーム) F2.8
撮像速度	20フレーム/秒
撮像範囲	最大 横350mm 縦260mm 最小 横25mm 縦19mm
焦点調節可能範囲	ステージ面 ~ ステージ面上100mm 0.5m ~ (カメラ横向き・クローズアップレンズなし)
ズーム	電動(倍速機能付)
フォーカス	自動/マニュアル
アイリス	自動(レベル調節可能)/マニュアル
撮像素子	1/3型 CCD
総画素数	水平1077 垂直788・・・約85万画素
有効画素数	水平1034 垂直779
同期方式	内部
解像度	アナログRGB出力 水平600TV本以上 垂直600TV本以上 ビデオ出力 水平400TV本以上
アナログRGB出力	0.7V(P-P) 75 不平衡 同期信号 正極性 信号周波数 XGA 水平周波数48.363kHz 垂直周波数60.004Hz (1024 x 768@60Hz) VESA準拠
コンジットビデオ出力	NTSC/PAL準拠
S映像出力	NTSC/PAL準拠
ホワイトバランス	フルオート/ワンプッシュ/マニュアル
ビデオ出力切換	可能 (NTSC/PAL)
ポジ/ネガ反転	可能
カラー/白黒切換	可能
画像回転	可能 (0°/90°/180°/270°)
コントラスト	可能
ガンマ切換	可能 (1.0/0.9/0.8/0.7/0.6/0.5/0.4/0.3)
アパーチャ切換	可能
フリーズ	可能
電子画像拡大	可能 (2倍、スクロール可能)
ポインター	マウスで制御可能 (色選択可能)
クリアモード切換	可能

■照明装置

項目	内容
資料照明	高周波点灯方式、3波長蛍光ランプ 6W (型名: FHL6EX-N)
ベース照明	高周波点灯方式、3波長蛍光ランプ エリアサイズ横296mm 縦216mm

# 11 保証とアフターサービス

## 保証書（別に添付しております。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お買い上げの販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間です。  
ただし、蛍光灯の消耗による輝度低下は除きます。

## 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低5年間保有しております。

## アフターサービス等についておわかりにならないとき

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 修理を依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」や、組み合せた機器の「取扱説明書」をご覧ください。直らないときは必ず電源プラグを抜いてから後の処理をしてください。

- 保証期間中は  
お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
- 保証期間が経過後（終了後）は  
お買い上げの販売店に、まずご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

# EPSON

## ●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。  
\*エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。  
**FAQ** <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

## ●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

**0570-004141** (全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

\*ナビダイヤルはNTTの電話サービスの名称です。  
\*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042) 582-6888までお電話ください。  
\*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

## ●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス棟	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス棟	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス棟	同 右	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス棟	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス棟	同 右	098-852-1420

\*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。  
\*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)  
\*修理について詳しくは、ホームページアドレス<http://www.epson-service.co.jp>でご確認下さい。

## ●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

**0570-004110** (ナビダイヤル) ※【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00(祝日・弊社指定休日を除く)

\*ナビダイヤルはNTTの電話サービスの名称です。  
\*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263) 54-5800までお電話ください。  
\*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

## ●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011) 221-7911 東京(042) 585-8500 名古屋(052) 202-9532 大阪(06) 6397-4359 福岡(092) 452-3305

## ●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル  
【開館時間】 9:30～17:30(土日、祝祭日、弊社指定休日を除く)  
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋  
【開館時間】 9:30～17:30(土日、祝祭日、弊社指定休日を除く)

## ●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.i-love-epson.co.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて  
会員登録。

## ●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

## ●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

## エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

## セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

(9002225)  
402031700